

全学教育科目 時間割コード 0084501

海外言語文化演習（フランス）1

秋学期木曜5限（S17）

本学の諸研究科教員に加え、多様な講師をお招きし、フランスやフランス語について、そしてそこから見えてくる様々な問題について、多様な切り口からアプローチするオムニバス形式の授業です。フランスおよびフランス語に関心のある方の受講を広く歓迎します。単位取得を希望される場合は、必ずシラバスを参照して下さい。

2026年 秋学期

10月8日 奥田智樹（人文学研究科）
「フランス語史への誘い」

10月15日 加藤靖恵（人文学研究科）
「フランス文学と食事の光景」

10月22日 小栗栖等（人文学研究科）
「中世フランス文学紹介」

10月29日 田所光男（名古屋大学名誉教授）
「フランスにおけるユダヤ人の境遇
－差別から同化、そして…－」

11月5日 阿部和俊（愛知教育大学名誉教授）
「フランスの都市と都市システム」

11月12日 尾上順（工学研究科）
「ワインのケミストリー」

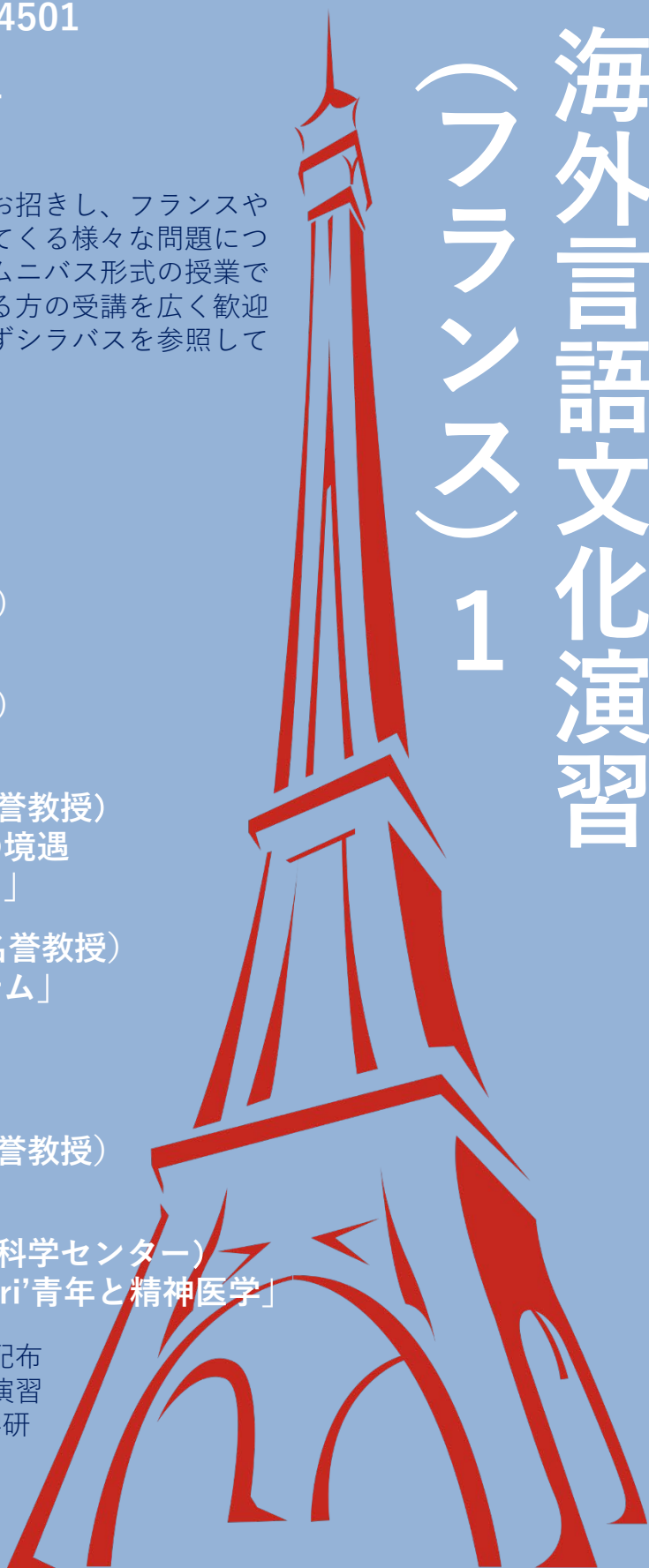
11月19日 木俣元一（名古屋大学名誉教授）
「リンゴを描いた絵画を読む」

11月26日 古橋忠晃（総合保健体育科学センター）
「現代のフランスの'Hikikomori'青年と精神医学」

教科書は特に使用せず、プリント等を適宜配布する予定。なお、今年度の「海外言語文化演習（フランス）2」（ストラスブール短期語学研修）への参加希望者は必修。

本授業についての問合せ先
奥田智樹（人文学研究科）
okuda.tomoki.t6@f.mail.nagoya-u.ac.jp

海外言語文化演習 （フランス）1



海外言語文化演習(フランス)2

主催:名古屋大学

春休み @ストラスブール大学 フランス語短期語学研修

今年度もフランス、ストラスブール大学でのフランス語短期語学研修が行われます。この研修は、「海外言語文化演習(フランス)2」として開講され、「海外言語文化演習(フランス)1」と併せて履修することにより、単位認定されます。

期間 2027年3月12日(金)～29日(月)(予定)

定員 20名

- 参加資格**
1. 学部1、2年生
 2. 本学教養教育院にて「フランス語基礎1, 2」科目の規定の単位を取得済み
 3. 「海外言語文化演習(フランス)1」を履修



ストラスブールのシンボル
ノートルダム大聖堂



授業風景

費用

26万円程度(以下1,2,3を含む;航空券は含まれない)

1. 学費:
ストラスブール大学付属語学学校にて授業 25時間(月から金)、
市内見学、ヨーロッパ議会見学、コルマル散策など
2. 宿泊:
レジデンス・シャルス、語学学校から徒歩とトラムで15分
2人部屋 / 食事付き(朝食・夕食)
3. 家庭訪問、ストラスブール大学の学生との交流



景観の美しいプティット・フランス

費用補助

日本学生支援機構から1人につき9万円、名古屋大学から1人につき最大10万円の補助を得られる可能性がある。

説明会

「海外言語文化演習(フランス)1」の開講の前に研修説明会を行います。
2026年9月30日(水) 16時30分 ~ 場所: 全学教育棟S17



ヨーロッパ議会見学



清潔で機能的な寝室



宿舎内のレストラン



アルザスの家庭訪問



参考URL: <https://gmc.nagoya-u.ac.jp/ja/>
https://syllabus.adm.nagoya-u.ac.jp/data/2026/00_2026_W21000080007.html